

県議員 奥村のり子 の しんぶん 赤旗 読者ニュース

2013年1月27日 第70号

—奥村のり子生活相談所—

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11

電話&FAX 073-427-7121



参院選

和歌山選挙区は 原やすひさ氏



共産党和歌山県委員会は、今夏の参議院選挙和歌山選挙区候補として、「」のほど党県副委員長の原やすひさ氏の公認を発表。原氏は、安倍政権の経済政策を批判。「景気回復は国民の所得を温

比例代表は山下よしき氏



参議院比例代表は全国が一つの選挙区。現職3人、前職2人の五議席めざします。衆議院どちらがつて「党名投票」でも、候補者名投票でも有効です。候補者名得票順で当選が決まります。京都を余る丘

畿1府4県は山下よしき氏

(現2期)の再選へ全力尽くします。和歌山でも国道二四号線の歩道拡幅など多くの実績があります。よろ

づく丘

1月25日 市駅前早朝宣伝、御坊産廃問題で県へ申し入れ、岩出市議選

26日 楠見後援会新年のつどい、岩出市議選

27日 海南省・新生活相談所開設セレモニー

28日 地域・団体訪問

29日 休み

30日 地域・団体訪問

31日 無料生活相談日

のり子の相談室

(主なもの)

党市・青年部長
中村あさと



（主なもの）

（主の）

リレートー Relay talk リレートー



リレートーク

Relay talk

体罰問題を考える

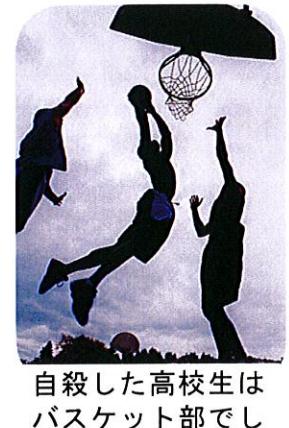
こんにちは。中村あさとです。

今年は禁煙を決意し今月の中旬からスタートしました。赤旗新聞の

早朝配達の時などは口元が寂しくなり、一服したい衝動にかられますので、配達時は財布の中身を空っぽにして出かけます。この禁煙

に職場の同僚も巻き込んでいるのですが、彼はもうすぐ子どもが産まれるので、なんとしても禁煙したいようです。

さて、子育てと言えばクラブ活動の体罰が原因で生徒が自殺に追い込まれた大阪市の痛ましい事件が起きました。一刻も速い原因の究明、再発防止の対策が求められます。しかし、体育科入試の中止などの対策がされ、解決にたる対応は見られません。私の知り合いも「」のやり方には、疑問を感じる



自殺した高校生は
バスケット部でした

とおっしゃいます。入試の中止は、事件の責任を子ども達に負わせ、大人の責任は後回し。そんな対応ではないでしょうか。

当初、体罰を容認する発言をしていましたが、他人の話を受け入れ、真摯に自らの誤りを認めたまでは良かつたと思いますが、この時期に、子ども達に精神的な負担を与え、この程度の問題かのように発言する大阪市の橋下市長は無責任ではないでしょうか。一刻も早く訂正し、不安と混乱を招いたことを謝罪すべきではないでしょうか？知り合いで元教員の方が、体罰に頼ったやり方は、指導者としては力不足だと話されます。

具体的な対策や対応を後回しにして、子どもに責任を負わせる対応しかできないのは、行政の力不足以外なものでもないよう思います。

共産党県議団は、1月15日、知事室において2013年度予算の要望を行いました。昨年末に200項目以上を提出していました。懇談では特に10項目について話し合いました。

私は介護保険料、国保料の引下げと

適用されることになりました。

ところが和歌山県では11のバス事業者のうち、和歌山バスと和歌山バス那賀の二つの事業者だけが精神障害者の割引が運用されています（2013年1月1日現在）。県北の対象者の多い地域だけに残念です。

他の地域では、通院や作業所への通勤などの際、今までの運賃の半額となり、「随分家計が助かっている」と喜ばれていることを知事に話しました。

知事は「バス事業者に働きかける」ことを約束し、「やつてもらいましょう」とのべました。写真は知事と懇談する県議団（向う側）と手前左が仁坂知事です。（のり子）

「入試中止」を押し付けていいのでしょうか

精神障害者の乗り合いバス運賃の割引拡大を求めました。国会では当事者団体と共に運動が実り、国土交通省の乗り合いバス標準運送約款が昨年7月31日に改定されました。「これまで運賃割引の対象とされていなかつた精神障害者にも適用されることになりました。

精神障害者の乗り合いバス運賃の割引拡大を求めました。国会では当事者団体と共に運動が実り、国土交通省の乗り合いバス標準運送約款が昨年7月31日に改定されました。

精神障害者の乗り合いバス運賃の割引拡大を求めました。国会では当事者団体と共に運動が実り、国土交通省の乗り合いバス標準運送約款が昨年7月31日に改定されました。